



新入生の皆さん、入学おめでとございます。

これからおよそ1000日間「鹿西高校生」として過ごしていきます。1000日は皆さんにとって、長いでしょうか？短いでしょうか？1日（24時間）では成し遂げられないことでも、1000日（24,000時間）あれば、成し遂げられることはたくさんありますね。1年後には残り17,520時間に減っています。2年後には残り8,760時間です。今この瞬間にも時間は進み続けますから、時間を大切にして共に汗を流し、時には悔し涙を流してでも、自立した自分を作り上げていきましょう。

鹿西高校の皆さん、新年度を迎えましたが今年度は見通しが立ちにくく、予定通りにはなかなか行きません。健康面、学習面、部活動面、経済面など様々な課題がありますが、高校生として適応力を高めるという意味でのチャンスである事は間違いありません。これまでと違う環境で、粘り強くやり抜く力を磨きましょう。

「小玉宏」から「たまちゃん」に

自分の可能性をなめるな

～命の使い方を
教えてくれた先生～

農業をやりながら講演や筆文字講座で全国を飛び回っている「たまちゃん」は、昔、「小玉宏」と呼ばれ、宮崎県教育委員会の中間管理職だった。40代でその「殻」を脱ぎ、「たまちゃん」になっていくのだが、これからする話は、「殻」を脱ぐ前の話である。

変態とは彼のことを言うのだろう。そもそも「変態」の本当の意味を教えてくださいましたのは、かつて理科の教師をしていた「たまちゃん」だった。「変態とは生物学用語で、幼虫がサナギに、サナギが成虫になることですよ」と。

小玉宏は高校1年の時、落ちこぼれていた。進学校なのに勉強する気力がなかった。「おまえの目は腐っとる」と先生から怒鳴られたこともあった。

腐った目のまま3年生になった。新学期最初の全校朝礼で新任の先生が紹介された。その中に一風変わった先生がいた。その化学の先生は新任なのに「おじさん」だったのだ。

やがて受験のための補習授業が始まった。彼はその化学の先生の補習を受講することにした。しかし、内容はつまらなかった。先生は淡々と説明するだけだった。



数日後、何気なく化学のノートを見直していたら、あることに気づいた。問題が違うのに解き方のパターンが同じだった。咄嗟に机に向かって化学の問題に取り組んだ。すると今までできなかった問題が面白いように解けた。2ヶ月後、化学だけ学年トップになった。

それからというもの、その化学の先生に憧れるようになった。

ある日、先生に出身大学を聞いたら、「広島大学」と言われた。それで志望校を「広島大学」にした。担任の先生に伝えると、「ふざけるな。おまえには無理だ」と言われた。

広島大学の化学系の定員は12名。全国模擬試験の結果、小玉宏は受験者86人中86番だった。「5千人中5千番なら諦めるけど、80人くらいなら抜けるんじゃないか」と思った。半年間、猛勉強した。

合格発表は高校からの電話だった。掛けてきたのは「おまえの目は腐つとる」と怒鳴った先生だった。「おめでとう」と言った後、先生は電話口で男泣きに泣いた。

時は流れ大学2年の秋、教授から「大学院に進んで研究者になるか、教師を目指すか決めなさい」と言われた。高校の時に自分の進路に影響を与えた化学の先生に相談しようと思い、帰省した。

高校に先生を訪ねると、「2週間前に亡くなりました」と言われ驚いた。



あの先生は化学関連企業の技術者だった。ある日、会社の健康診断にひっかり、末期がんを告知された。「若い人に化学の素晴らしさを伝えるために残りの人生を使いたい」と退職し、高校の先生になったのだった。

「先生は命の使い方を見つけたんだ。先生の思いを受け継いで理科の教師になろう」、小玉宏は決心した。

というわけで、彼の最初の「変態」は落ちこぼれから理科の教師になるまでの話。次なる「変態」はその20年後、退職して全国に羽ばたく「たまちゃん」になる話なのだが、それはまた別の機会に…。

変態とは、一定の期間を過ぎると、同じ生物とは思えないほどとんでもない姿になること。

命にはそんな可能性が潜んでいる。昆虫の話ではない。人間の話である。たまちゃんは言う、「人間の可能性をなめるな」と。

(出典：日本講演新聞)

「鹿西高校 校歌」

1. 能登鹿西に 山青く
伝統の布 織るところ
高き教えの 塔の^{もと}下
行く手をひらく創造の
血潮は鳴れり 若人われら

2. 純白匂う 麻^{あさ}の花
^{しるし}校章の誇り 清らかに
まっすぐに生きて ^{はるあき}春秋の
こころの^{さち}幸を呼びさます
夢ゆたかなり 若人われら

3. 星斗みちびく 北の国
真理の門を 目ざしつつ
雪に鍛えて すこやかに
生まれし地を守りゆく
^{まゆ}眉は^{りん}凜たり 若人われら

作詞 藤田 福夫

作曲 中村 外治